

「製材品の乾燥」に関する意識調査

— 県内製材所について —

山之内 清 竜*

県内製材所の「製材品の乾燥」に関する意識調査を行った結果、製材品の乾燥の必要性は認めながらも実際は行われていないのが現状である。これは、乾燥材の付加価値が県内では評価されにくいことや、乾燥歩留りへの不安が主な原因であると思われる。

1. はじめに

近年、従来の広葉樹フローリングや針葉樹集成材のみならず、建築用針葉樹材の乾燥を行なう製材所が全国的に増加している。これは、在来建築工法である軸組工法から枠組壁工法への変化や、室内への空調設備の普及により、従来の天然乾燥材では建築後に木材内の水分の移動に伴う材の反り、曲がり、割れ、収縮が生じ、ユーザーからのクレームが急増したため、人工乾燥の必要性が生じたからである。¹⁾

そこで、本県製材所に対して、製材品の人工乾燥についての意識調査を行ない、現状を把握すると共に、今後の製材品乾燥の技術指導を行なうための資料を得たのでここに報告する。

2. アンケート実施要領

2.1 実施期間

昭和59年10月～11月

2.2 対象企業

対象企業は、鹿児島市内にある木材団地内の製材所及び、鹿児島市以外にある従業員20人以上、資本金500万円以上の製材所²⁾を、任意にピックアップした。

アンケートの回答状況を表1に示す。

表1 アンケート回答状況

| 地区別 | 対象企業 | 回答数 |
|-------|------|-----|
| 鹿児島市外 | 58企業 | 21 |
| 鹿児島市内 | 21企業 | 21 |
| 総数 | 79企業 | 42 |

鹿児島市外の回答企業市町村別リストを表2に示す。

表2 鹿児島市外の回答企業市町村別リスト

| 市町村名 | 企業数 | 市町村名 | 企業数 |
|------|-----|------|-----|
| 出水市 | 3 | 始良町 | 3 |
| 指宿市 | 2 | 菱刈町 | 2 |
| 枕崎市 | 1 | 志布志町 | 1 |
| 大口市 | 1 | 加治木町 | 1 |
| 阿久根市 | 1 | 祁答院町 | 1 |
| 川内市 | 1 | 知覧町 | 1 |
| 西之表市 | 1 | 内之浦町 | 1 |
| | | 高山町 | 1 |

* 研究部

2.3 設問内容

1. 企業名
2. 主要製品名及び製品樹種
3. 原木の主要伐採地
4. 伐採してから製材するまでの日数

| | |
|------------|-----------|
| A. 0～14日 | B. 15～30日 |
| C. 1～3か月後 | D. 3～6か月後 |
| E. 6か月～1年後 | F. 1年以上 |
5. 製材してから出荷するまでの日数

| | |
|--------------|-----------|
| A. 0～7日 | B. 7～14日 |
| C. 14日～約1か月後 | D. 1～3か月後 |
| D. 3～6か月後 | E. 6か月以上 |
6. 現在、製材品の乾燥を行なっていますか。
 - A-全く行なわない
 - B-特定のもの(場合)だけ行なう
 - C-ほとんど行なう

6-1 6の設問でAと答えられた方のみお答えください。

 - * 乾燥を行なわない理由は何ですか。
 - 1-必要を感じない
 - 2-製品の納期等のため
 - 3-資金的制約
 - 4-その他(
 - * 製材品の乾燥はこれから必要になると思いますか。
 - 1-はい
 - 2-いいえ

(理由:

6-2 6の設問でBと答えられた方のみお答えください。

 - * 乾燥を行なう製品(場合)をお答えください。

6-3 6の設問でCと答えられた方のみお答えください。

 - * 主な乾燥法はどれですか。
 - 1-天然乾燥のみ
 - 2-人工乾燥のみ
 - 3-天然乾燥と人工乾燥の併用
 - 4-その他(

7. 人工乾燥を行なっている方のみお答えください。

7-1 人工乾燥機について

- * 熱源は何ですか (全て挙げてください)
- * 収容材積は ()
- * 稼働率は (回/月)
- * 乾燥機の制作所はどこですか。メーカー仕様の

場合は、メーカー名を書いてください。

- a 自作
- b メーカー仕様(メーカー名)

7-2 乾燥の状態はどのようにして知りますか。

7-3 含水率計をおもちですか。

- 1-はい
- 2-いいえ

7-4 乾燥中に生じる損傷を挙げてください。

7-5 乾燥条件をお答えください。

樹種 材厚(mm) 製品名 乾燥温度

8. 製材品の保管法について

8-1 棧木は使用していますか。

- 1-はい
- 2-いいえ

* 8-1の設問で1と答えた方のみお答えください。

? 棧木を使用している樹種及び品名を具体的に挙げてください。

8-2 製材品は何処に保管していますか。

- 1-屋内
- 2-屋外
- 3-その他()

8-3 屋内と答えた方のみ

* 場所を具体的に

- 1-工場内

2-材料保管場

3-その他()

8-4 屋外と答えた方のみ

* 棧積みに上屋をつけていますか。

- 1-はい
- 2-いいえ
- 3-特定のものだけ(品名)

8-5 現在、行なっている棧積み法(材の積み方)を以下から選んでください。

- 1-平積み
- 2-傾斜積み
- 3-いげた積み
- 4-もたせかけ

9. 現在、貴場で行なっている乾燥割れを防ぐ方法があったら書いてください。

10. 乾燥材の注文は、全注文の何割位を占めていますか。また、乾燥材注文の多い品名を書いてください。

11. 製材品に発生するカビを防ぐ方法をとっている所はその方法を書いてください。

12. ノコ屑や樹皮はどのように処理していますか。

13. 出荷先の多い順に番号をつけ、その全出荷高に対する割合も書いてください。

[] 自家使用 (割)

[] 県外出荷 (割)

出荷先 (1 2 3

[] 県内出荷 (割)

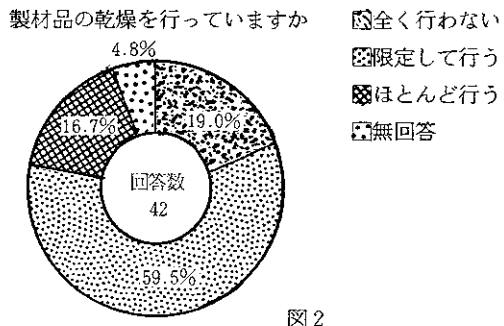
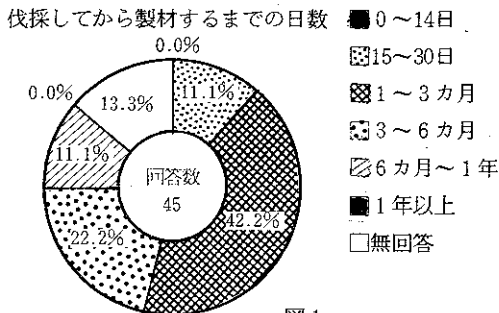
14. 製材品の2次加工を行なっていますか。

- 1-はい
- 2-いいえ

15. これから製材品の2次加工は、必要になると思いますか。

- 1-はい
- 2-いいえ

3. 回答の集計



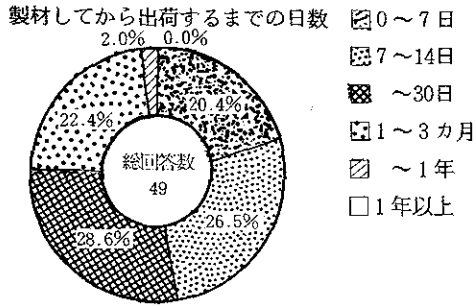


図3

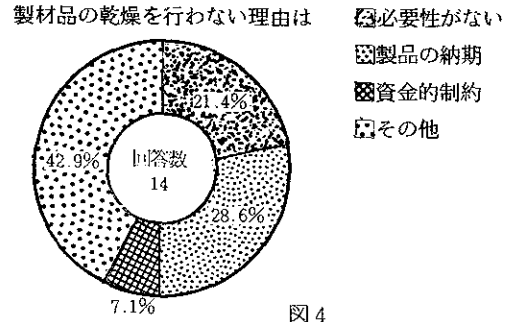


図4

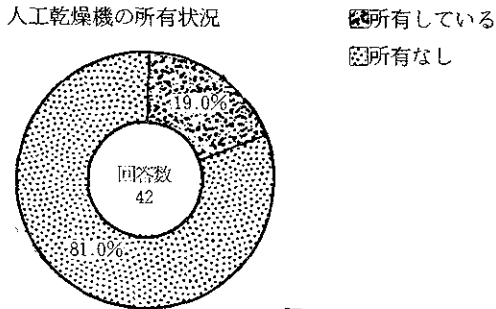


図5

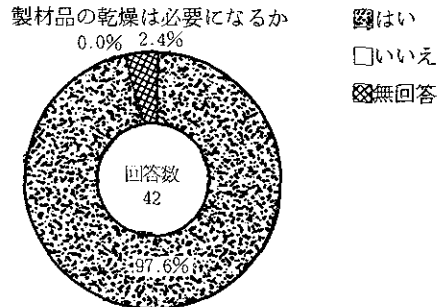


図6

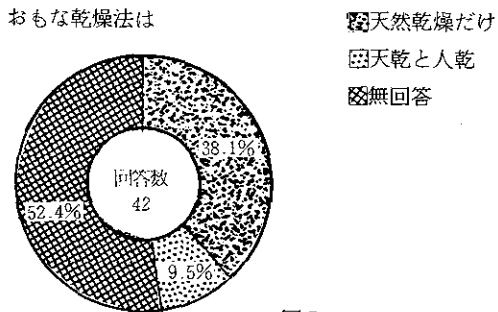


図7

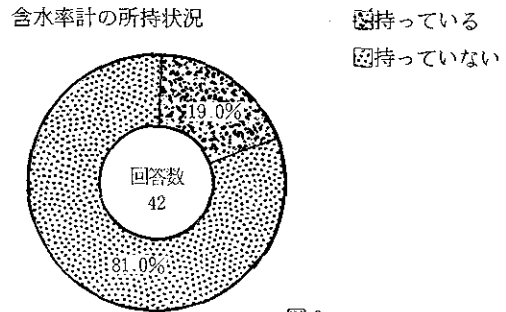


図8

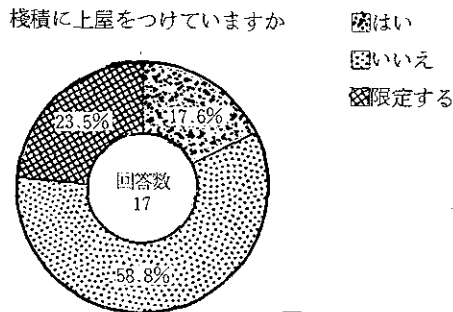


図9

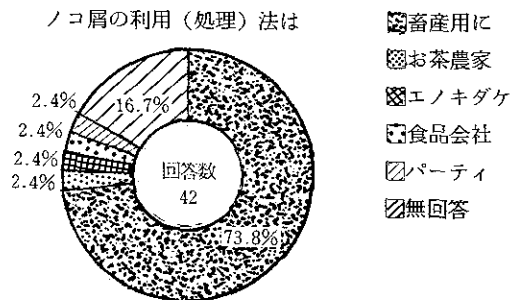


図10

樹皮の利用（処理）法は

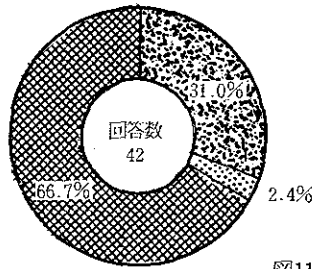


図11

- 焼却
- 埋立て用
- 無回答

製材品の2次加工は必要ですか

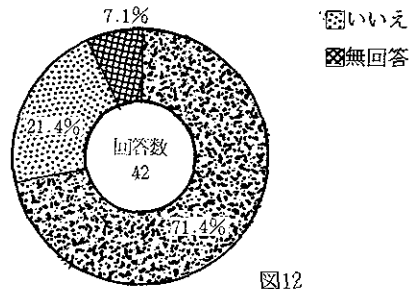


図12

- はい
- いいえ
- 無回答

4. おわりに

総括すると、本県の製材所では製材品の人工乾燥はあらか天然乾燥も十分に行なわれていないのが実態である。

人工乾燥機を所有している製材所でも、フローリング用材の乾燥が主体で、製材品の人工乾燥は内装材の少品種少量に限定されており、天然乾燥を行なうと回答した企業も、実際は製品の需要があるまで工場内や保管庫に放置しておくという考えが主流であった。

このように、現在製材品の乾燥が行なわれていない理由として、製材所サイドでは製材品乾燥に対して材の歩

留りや採算への不安があるため、流通上の問題として、乾燥材でなくても製品の需要があるということが考えられる。

今後、「県産製材品の乾燥」推進を図るため、県産製材品の乾燥保留り向上及び効率的な乾燥法についてデータの蓄積が必要と考える。

文 献

- 1) 鷲見博史：木工機械グラフ、46。
- 2) 鹿児島県：工場名鑑、59～72、1979